

昭和43年4月1日 (No.129)

災害復旧工事にも着手

42年度中に工事を発注する予定でありました市の「公共災害復旧工事」は、国の予算の関係で昨年は着工できませんでしたでしたが、43年度においてこの工事費が全額認証されることになりました。

工事は、雪どけ早々に着手し、おそくとも8月中には完成させるように進める予定ですが、この1年間、不安と不便にあけくれた関係市民の方々に深くおわびいたします。

災害工事に着手する所

工種	河川・路線名	箇所	工事内容
河川	洞食川	葛原字河原	延長26m 法覆積ブロック
河川	小茂内川	茂内字小茂内	延長左岸6m 右岸10m 法覆積ブロック
河川	八木橋川	本宮字川向	延長左岸199m 右岸203m 法覆積ブロック
河川	前田川	比内前田字中前田	延長43m 法覆積ブロック
河川	小茂内川	茂内字小茂内	延長44m 法覆積ブロック
道路	石淵線	雪沢字石淵	延長25m, 法留積ブロック
道路	葵沢線	十二所字葵沢	延長17m, 法留積ブロック
道路	山館53号線	山館字沢山	延長11m, 法留積ブロック
橋梁	龍谷線	雪沢、龍谷橋	橋長12m 巾1.8mの木橋
橋梁	大明神線	雪沢・大明神橋	橋長30mの中14m、巾2m木橋
橋梁	二ツ屋線	雪沢・二ツ屋橋	橋長30m巾3m 巾3mの鋼橋



窓口

実印はたいせつに

印鑑証明書は、あなたの財産を登記等によって守ったり、融資を受けるときや、連帯保証人になるときなどに、たいせつなものに使用されるものです。

最近では、印鑑証明書をもらいにくる人が多く、2月中に発行した印鑑証明は2,800通におよび、1日平均112通に達しています。

印鑑証明や印鑑登録は、本人がきて自署捺印するのがたてまえですが、病氣などで本人がこられず代理人に委任するときは、委任状(各窓口用紙があります)に、200円の収入印紙が必要です。

しかし、最近の傾向によると、代理人に委任してくる方が1日約60人ほどおられますが、この中約20人の方は、委任者と代理人の印を揃ってこなかったり、印紙を忘れてきたりして、2度も足をはかことがあります。また、新しく印鑑登録をするときは、市内に住む人の保証人が必要ですので、ご注意ください。

登録されている印鑑は、あなたの財産を左右するたいせなものですから、実印は必要以外には持ちださないよう、げんじゅうに保管しておきましょう。

害虫は春先に退治しましょう

ゴミの不仕末はハエ・ゴキブリの発生源



国民年金問答

年金はいつからもらえるか

(問) 51才になる商店の主ですが、国民年金保険料はいつまでかけて、いつからもらえるものですか—

(答) 満60才の誕生日の前月までかけて、65才から支給されます。申請によっては、60才から支給されます。

(問) 24才になる農家の主婦です。夫は年金に加入しなくても、70才になればただで老令年金がもらえるといっていますが、ほんとうでしょうか—

(答) いいえ、それは大変な間違いです。昭和36年4月1日に50才以下の人—明治44年4月2日以降に生れた人—は国民年金に加入しませんが、拠出年金はもちろん、福祉年金ももらえないことになります。

(問) 私は農家の次男で21才になります。らい年あたり会社に就職する予定なので、国民年金に入っても保険料のかけ捨てになると思ひ、いまは加入していませんが、それでも加入しなければなりませんか—

(答) あなたは、加入する義務がありますから加入しなければなりません。途中で会社へ就職し、その職場で厚生年金に加入した場合、それまでかけた国民年金の保険料は通算年金の対象になりますので、かけ捨てにはなりません。

(問) サラリーマンの妻です。結婚前に会社に就職し、厚生年金に加入していましたが、やめる時に厚生年金からの脱退一時金を受けていませんので国民年金に加入して私独自の年金を受けたいのですが—

(答) あなたの場合は、夫が社会保険をもっていると認められるので、強制加入ではなく任意加入になります。国民年金の加入期間と他の年金の加入期間を合算して25年になると65才から、夫の年金に関係なく、あなた自身の年金が受けられます。

看護学院の卒業式

市立総合病院の看護学院の卒業式が3月12日行なわれた。

聖職としての、技術、理論等を修得し、晴れの卒業を迎えた学生は20名—石川市長はじめ、峯山院長らの祝辞と激励を受け、数多くの思いを胸深く秘めながら、3年間の学舎に別れをつけた。

今後とも、病む人のため、生きようとする人のために、にりっぱに働いてくださるよう、お願いしたい。



集団就職列車が出発

中卒者の大きな夢と希望のをせた、集団就職列車が3月21、22日の2日大館駅から関東方面に向った今年、市内から集団就職した人は84人で、中には自分から進んで行った人、進学をあきらめ自立を夢みて行く人など、いろいろあったようです。

行く人、わが子をばなす親、プラットホームは悲しい空気につつまれるばかりであった。「大館ッ子よ、根性をだしてガンバレ!!」



カメラ散歩

早春の鳳凰山

海はつ、五二〇メートル、名実ともに大館市のシンボルと称せられてきた。ことしのお盆には、この山にいよいよ「大文字焼き」が行なわれることになった。
暗を色どる「大」の字を想像するにつけ、その壮観さは他に類のないものであろう。今年のお盆に期待してくだ



アメッコ市の伝説

猛吹雪がくるのは旧正の12日

鳳鳴高校教諭 佐々木寛先生

広報128号(3月1日発行)の1面に、大館市の風物詩「アメッコ市」について掲載したところ(小野忠太郎著「秋田の風物」を参照)鳳鳴高の佐々木寛一先生から、文中の誤りや表現方法の誤りについて指摘を受けましたので、投書という形できりあげ、皆さんの参考に資したいと思ひます。

なお、1面に記載したアメッコ市の伝説として①「旧正の1月12日、山神が風邪除けの薬として鮎を求めに里へおきてきて、そのよく日は山神の足をかくすため、必ず猛吹雪がやってくる—という伝説にちなんで②「鮎をたべないと蛆になる」ということらしい」という記事でした。これに対して佐々木先生は

①について
山神を山人(やまびと)とすべきだ、何故なら両者は民俗学的にはっきり違うからです。

また、旧正の1月12日に吹ぶので、そのよく日ではありません。田代山に住む山人が11日から12日の早朝にかけて、山より降りて買物をし、12日の早朝に帰るので、その足跡をかくすために、12日には猛吹雪がくるといわれております。

②について
この説明文は理解しにくいのですが、私の調べたところによると「この日にアメを食べないと、ウジ虫になる。だから、この日に必ずアメを食べましょう」というご持を言い表わしたことだと承知しています。

以上のような指摘を受けましたので、訂正するとともに佐々木先生には深く感謝いたします。

※今年で350年は380年の校正による誤りです訂正します。